

UCS Cシリーズの SMTP の設定し、トラブルシューティング

目次

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[設定](#)

[ネットワーク図](#)

[CIMC の SMTP 設定を設定して下さい](#)

[確認](#)

[トラブルシューティング](#)

概要

Cisco IMC は受信者に SNMP に頼らないでサーバ エラーのメール ベースの通知をサポートします。システムは設定された SMTP サーバに eメール通知として send server エラーに Simple Mail Transfer Protocol (SMTP) を使用します。

SMTP プロパティを設定し、サーバ エラーのための電子メール通知を受信するために theMail Alerttab に eメール受信者を追加できます。

前提条件

要件

Cisco Recommendsthat これらのトピックのナレッジがあります:

- UCS C シリーズ-すべてのサーバで C220 M3、C240 M3、C22 M3 および C24 M3 サーバを除外して下さい利用可能な。
- ファームウェアのバージョン 3.0.3a
- 最大 4 人の受信者はサポートされます。

使用するコンポーネント

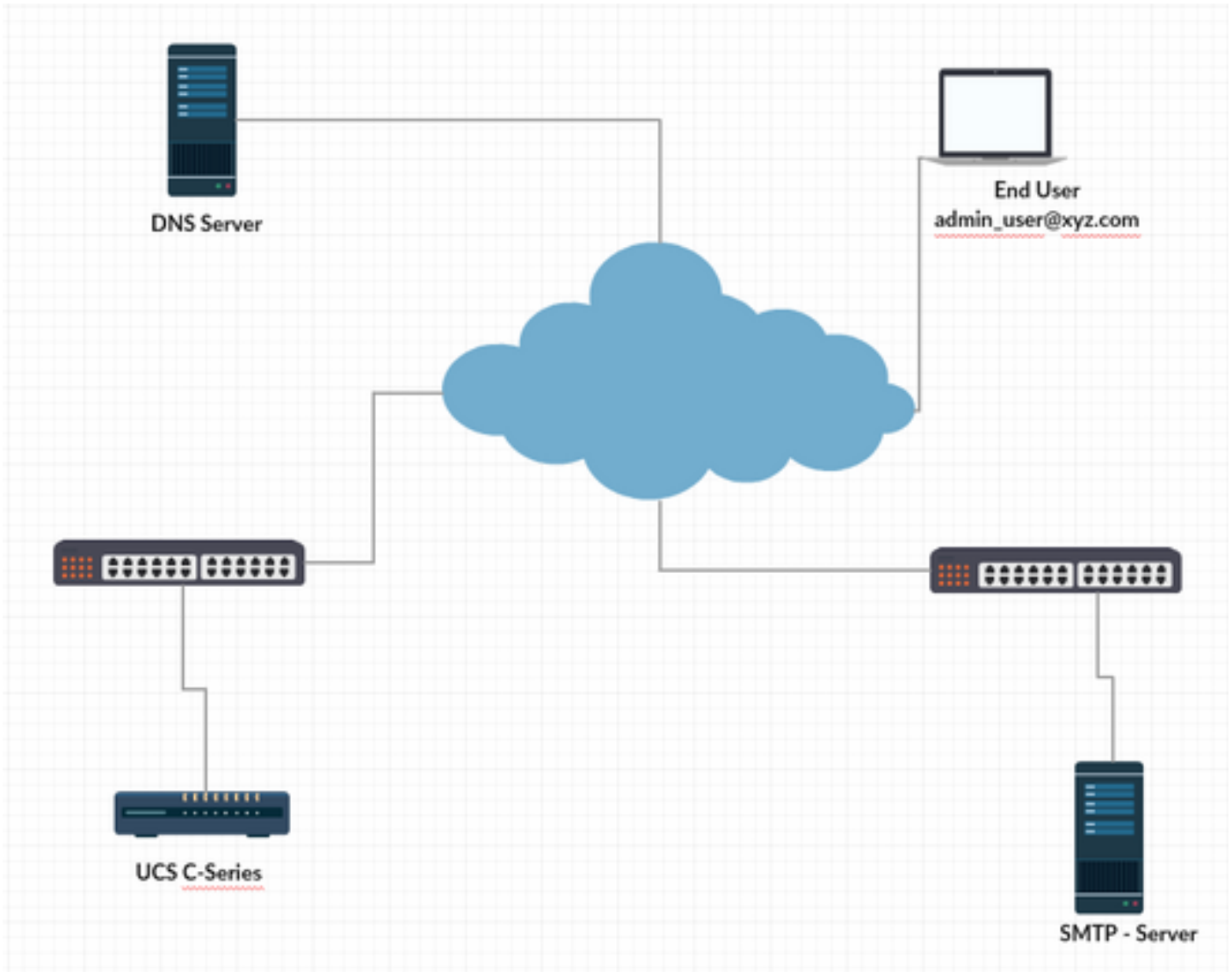
この文書に記載されている情報はこれらのにハードウェア及びソフトウェアコンポーネント基づいています:

- UCS C シリーズ
- SMTP サーバ
- DNSサーバ (該当する場合)
- Tcpcdump ツール

本書の情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期（デフォルト）設定の状態から起動しています。ネットワークがライブである場合、変更または設定の潜在的影響を理解することをお勧めします。

設定

ネットワーク図



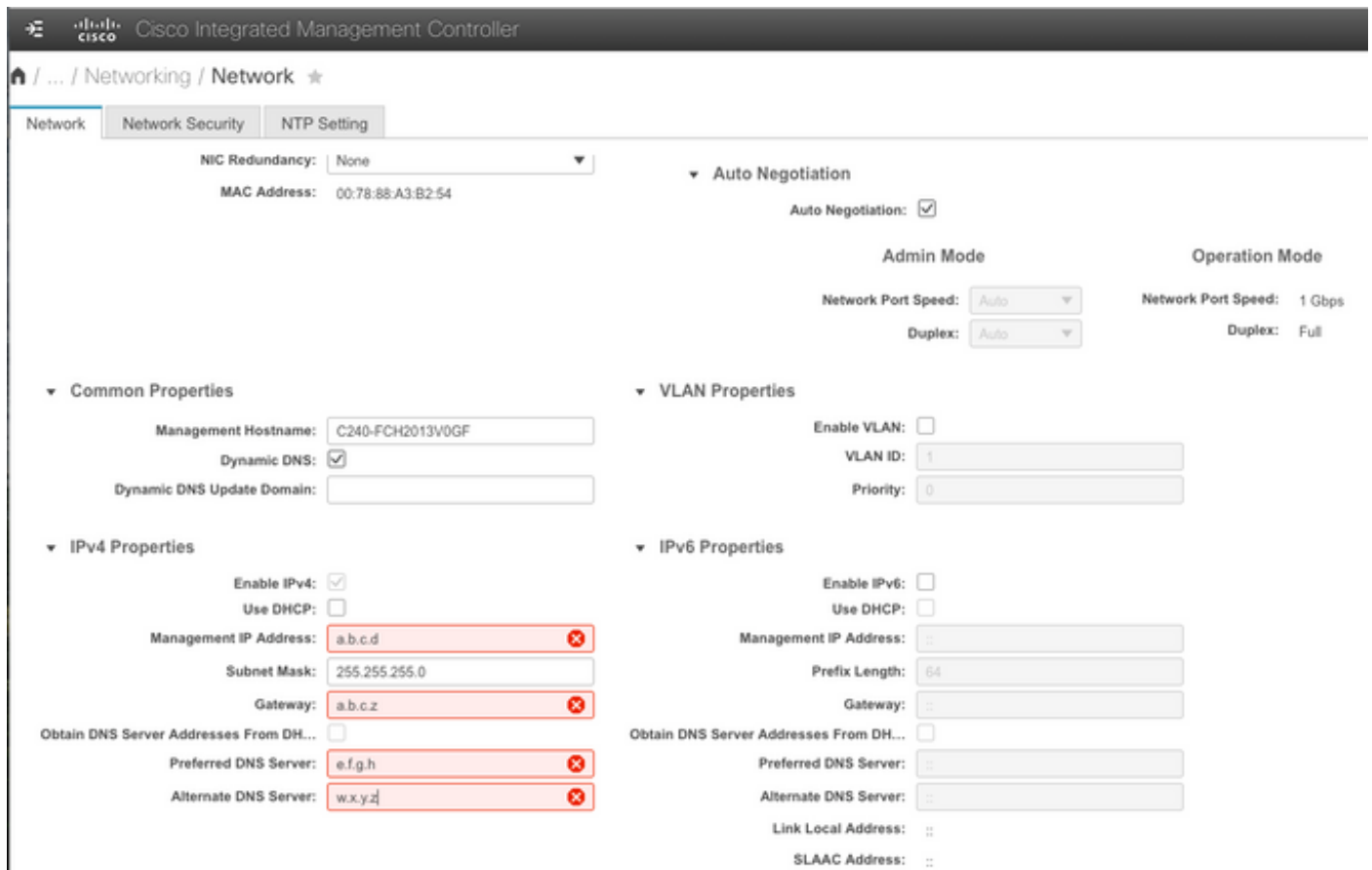
CIMC の DNS 設定を設定して下さい

ステップ 1. Cisco Integrated Management Controller へのログイン (CIMC)。

ステップ 2. Admin -> ネットワーキングへのナビゲート --> ネットワーク。

ステップ 3.ネーム・ リゾリューションのための DNS 情報を追加して下さい (1) 図に示すように

図 1



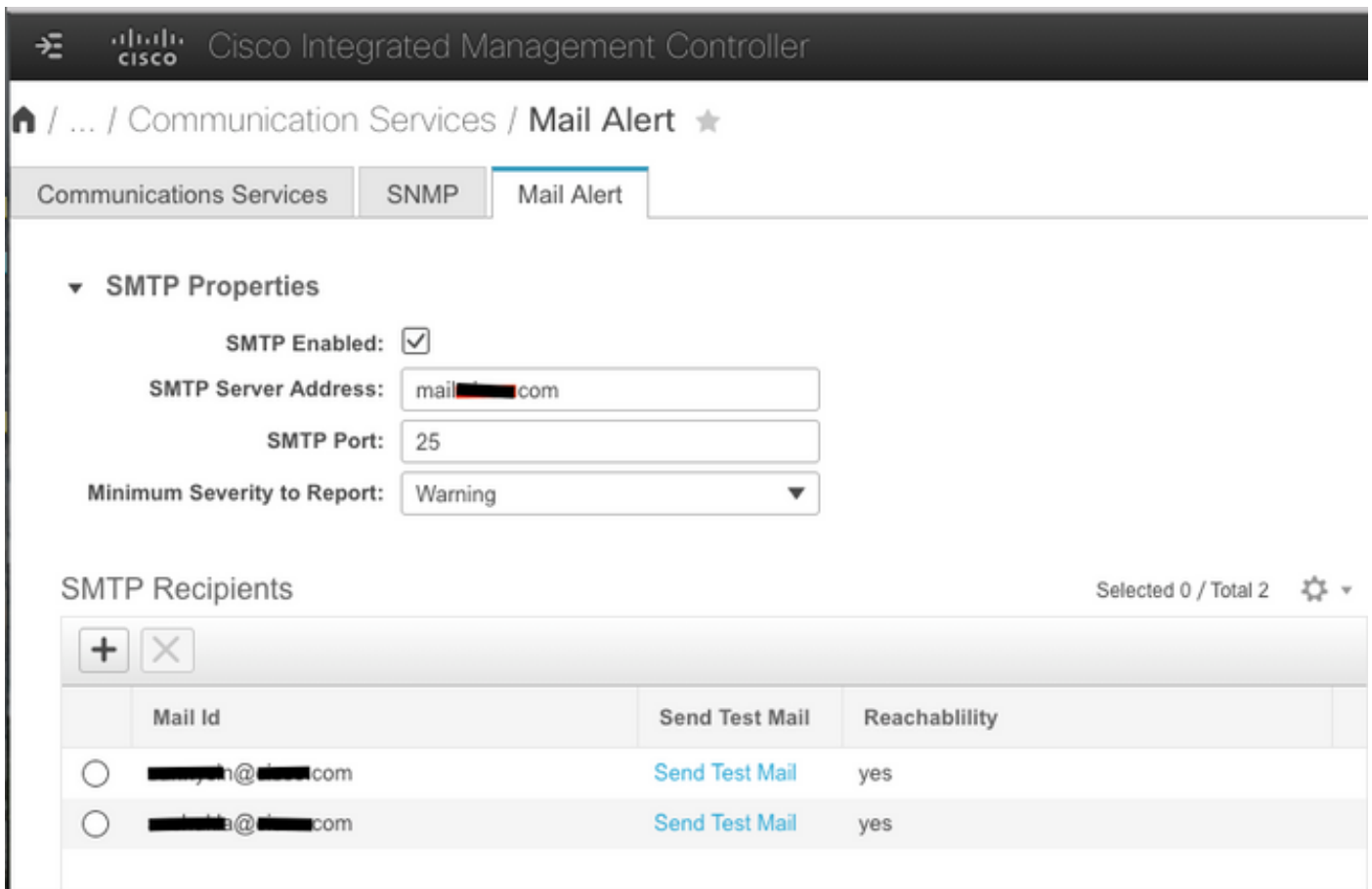
CIMC の SMTP 設定を設定して下さい

ステップ 4 次に、Admin -> コミュニケーションサービスへのナビゲート-> メール アラート。

ステップ 5. SMTP プロパティのための情報を追加して下さい。

ステップ 6. SMTP 受信者を追加して下さい (ように図で示します 2)

図 2



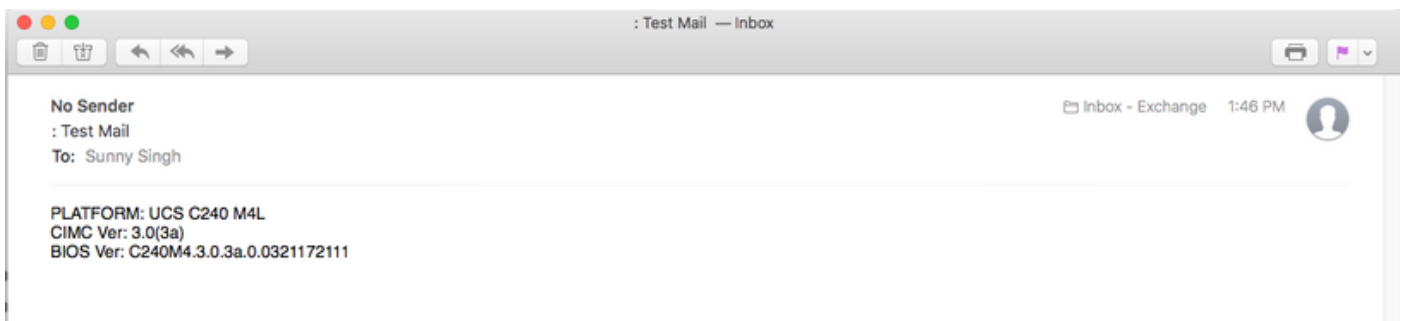
確認

ステップ 1. Admin -> コミュニケーションサービスへのナビゲート-> メール アラート。

ステップ 2. SMTP 受信者の下でテスト メールを『Send』 をクリックして下さい (上記の図 2 に示すように)

ステップ 3 BIOS Ver プラットフォームによって、CIMC Ver 受け取った注意する、テスト メールに必要があります (3) 図に示すように

図3



トラブルシューティング

ステップ 1. UCS サーバの CIMC への SSH。

ステップ 2. スコープ smtp は構成情報をチェックし、確認するために詳細を示し。

C240M4 /smtp は#詳細を示します
SMTP 設定:
イネーブルになった: yes
[Port Numbe] : 25
Server Address : SMTP@xyz.com
報告すべき最小重大度: マイナー
Recipient1:
[Name] : minion@xyz.com
到達可能: yes
Recipient2:
[Name] : pokemon@xyz.com
到達可能: yes
Recipient3:
[Name] :
到達可能: na
Recipient4:
[Name] :
到達可能: na

ステップ 3.受信者のための送信テスト メールを始めて下さい

C240M4 /smtp #送信テスト メール recipient1
メールによって送信される成功したテストして下さい。
C240M4 /smtp #送信テスト メール recipient2
メールによって送信される成功したテストして下さい。

ステップ 4. TAC に連絡し、CIMC のデバッグ シェルにログインして下さい。

ステップ 5. DNS および SMTP 通信が始められたり/確立されるかどうか確認するために CIMC の tcpdump を実行して下さい。下記に同じような出力が表示されます

[木曜日 1 月 18 日 13:48:31 - v

DNS ネーム・ リゾリューション パケット

```
13:48:43.389913 IP ( TOS 0xc0, TTL 1, ID 34153, オフセット 0, フラグ[どれも], 長さ: 36,
optlength: 4 ( RA ) ) 1.1.1.1 > all-systems.mcast.net: igmp クエリ v3 [最大 resp 時間 10s]
13:48:43.397914 IP ( TOS 0x0, TTL 64, ID 6176, オフセット 0, フラグ[DF], 長さ: 71 )
a.b.c.d.40129 > dnsa.xyz.com.53: 2105+[[domain]
13:48:43.400914 IP ( TOS 0x0, TTL 246, ID 33332, オフセット 0, フラグ[どれも], 長さ:
131 ) dnsa.xyz.com.53 > a.b.c.d.40129: 2105 NXDomain* [[ドメイン]
13:48:43.402914 IP ( TOS 0x0, TTL 64, ID 6182, オフセット 0, フラグ[DF], 長さ: 71 )
a.b.c.d.59928 > dnsa.xyz.com.53: 59991+[[domain]
13:48:43.407914 IP ( TOS 0x0, TTL 246, ID 46211, オフセット 0, フラグ[どれも], 長さ:
131 ) dnsa.xyz.com.53 > a.b.c.d.59928: 59991 NXDomain* [[ドメイン]
```

....以降の出力は省略

SMTP メール・ サーバ通信パケット (SYN および ACK)

13:48:44.741972 IP (TOS 0x0、TTL 64、ID 53796、オフセット 0、フラグ[DF]、長さ: 60)
a.b.c.d.53972 > dnsa.xyz.com.25: S 552849221:552849221(0) Win 5840 <mss
1460,sackOK,timestamp 1747918177[[tcp]>
13:48:44.784974 IP (TOS 0x0、TTL 116、ID 7066、オフセット 0、フラグ[DF]、長さ: 60)
dnsa.xyz.com.25 > a.b.c.d.53972: S 1757202142:1757202142(0) Ack 552849222 の Win 8192
<mss 1460,nop,wscale 8,sackOK,timestamp[[tcp]>

13:48:44.785974 IP (TOS 0x0、TTL 64、ID 53797、オフセット 0、フラグ[DF]、長さ: 52)
a.b.c.d.53972 > dnsa.xyz.com.25: .。 [TCP 合計 ok] Ack は 1 つの Win 1460 <nop、nop、
1747918221 231930758> の時刻を記録します
13:48:44.828976 IP (TOS 0x0、TTL 116、ID 7067、オフセット 0、フラグ[DF]、長さ: 149)
dnsa.xyz.com.25 > a.b.c.d.53972: P 1:98(97) Ack は 1 つの Win 514 <nop、nop、231930761
1747918221> の時刻を記録します